

## 平成 26 年度「伊豆スカイライン全線開通 50 周年記念お客様感謝イベント」 実施業務委託 プロポーザル参加資料等説明書

静岡県道路公社が発注する平成 26 年度「伊豆スカイライン全線開通 50 周年記念お客様感謝イベント」実施業務委託に係る公募型簡易プロポーザル方式の手続き開始の公告（以下「公告」という。）に基づく資料等の作成等については、関係法令に定めるもののほか、この説明書によるものとする。

### 1 業務内容等

平成 26 年度「伊豆スカイライン全線開通 50 周年記念お客様感謝イベント」実施業務委託 仕様書のとおりとする。

### 2 参加表明書及び資料の作成について

本プロポーザルに参加を希望する者は、次により参加表明書及び資料を提出すること。

#### (1) 提出内容

- |                                   |        |
|-----------------------------------|--------|
| ア 参加表明書（様式第 1 号）                  | 1 部    |
| イ 法人の登記簿謄本（履歴事項全部証明書）             | 正本 1 部 |
| ウ 資料（様式第 2 号、第 2-1 号、添付書類を含む）     | 各 2 部  |
| エ ウの PDF 形式データ（添付書類を含む）を記録した CD-R | 1 部    |

#### (2) 参加表明書

様式第 1 号により作成すること。

#### (3) 法人の登記簿謄本（履歴事項全部証明書）

提出日の前 3 ヶ月以内に発行されたものを提出すること。

#### (4) 資料（様式第 2 号、第 2-1 号）

##### ア 作成方法及び内容に関する留意事項

別表 1 1 により作成すること。書類の作成に用いる言語は日本語、通貨は日本円、単位は日本の標準時及び計量法によるものとする。

##### イ 資料の無効

提出書類について、この書面及び別添の書式に示された条件に適合しない場合、又は記載漏れ・不整合等の記載の誤りがある場合は無効とすることがある。

### 3 企画提案書及び見積書提出者の選定について

#### (1) 選定方法

提出資料を別表2-1に示す評価項目・基準で評価し、企画提案書の提出者を選定する。

#### (2) 選定数

企画提案書及び見積書の提出者は、5者程度を選定する。

### 4 企画提案書及び見積書の提出

企画提案書及び見積書の提出者として選定された者は、次により企画提案書及び見積書を提出すること。

#### (1) 提出内容

ア 企画提案書（様式第3号～第3-2-3号）	各2部
イ アのPDF形式データ（添付書類を含む）を記録したCD-R	1部
ウ 見積書（様式自由）	1部

#### (2) 企画提案書

##### ア 作成方法及び内容に関する留意事項

別表1-2により作成すること。書類の作成に用いる言語は日本語、通貨は日本円、単位は日本の標準時及び計量法によるものとし、文字サイズは11ポイント以上とする。

##### イ 企画提案書の無効

企画提案書について、この書面及び別添の書式に示された条件に適合しない場合は無効とする。

### 5 企画提案書の評価基準

企画提案書の評価は、別表2-2の評価項目・基準で評価する。

なお、評価点の合計が満点の60%に満たない者は特定しない。

## 別表1 参加表明書の添付資料及び企画提案書の作成要領

### 1 参加表明書の添付資料の作成要領

記載事項	内容に関する留意事項
<p>同種業務の実績 (イベント実施業務 及び広報宣伝業務) (様式第2-1号)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 会社が過去5年間(平成21年4月～平成26年3月)に完了した同種業務(イベント等実施(運営、管理)に係る業務)を記載すること。</li> <li>・ 実施年度、実施業務名、契約相手先、協賛者、実施業務の規模(契約額とする)、実施内容等について記載すること。</li> <li>・ 業務内容が確認できる資料(図面、写真、契約図書の写しなど)を添付すること。</li> <li>・ 複数の実績がある場合は期間内における可能な限り多くの業務を記載すること。</li> </ul> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 上記の業務に関して実施した広報宣伝に係る業務について、広報媒体、広報実施地域等、実施内容の詳細を記載すること。</li> <li>・ 業務内容が確認できる資料(図面、写真、作成広報物の写しなど)を添付すること。</li> </ul>

## 2 企画提案書等の作成要領

記載事項	内容に関する留意事項
業務の実施方針等 (様式第 3-1 号)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「①全体的な実施方針・内容」、「②実施体制及び計画性」、「③効果検証実施方針」、「④安全確保対策方針」について、A 4 版 2 ページまでに記載すること。概念図、出典の明示できる図表、既往成果、写真等を用いることができる。</li> <li>・提案者名（会社名、担当者名等）が分かる記載は一切しないこと。</li> <li>・カラーで作成した場合はカラーのまま評価する。</li> </ul>
特定テーマに関する企画提案 (様式 3-2 号)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・次に掲げる特定テーマに対する取り組み方法を具体的に記載する。            特定テーマ 1：効果的な広報広聴の実施について、今後の伊豆スカイライン利用者の増加が期待できるような具体的な提案            特定テーマ 2：メインイベントについて、短時間の立寄り客でも楽しむことができ、地元参加が可能な内容で、かつ円滑で安全に実施するための具体的な提案            特定テーマ 3：自由提案企画について、発想力豊かで魅力があり、かつ確実に実現可能で、伊豆スカイラインへの関心を高める効果が期待できる具体的な提案</li> <li>・1 テーマにつき A 4 版 2 枚（両面）に記載することとし、概念図、出典の明示できる図表、既往成果、写真等を用いることができる。</li> <li>・提案者名（会社名、担当者名等）が分かる記載は一切しないこと。</li> <li>・カラーで作成した場合はカラーのまま評価する。</li> </ul>
見積書 (様式自由)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・見積書は、企画提案書を踏まえた業務実施について必要となる経費を算定して作成すること。</li> <li>・本業務の契約限度額は、8,958 千円(消費税込み)である。</li> <li>・積算の参考とするため、特定者には再度見積依頼をすることがある。</li> </ul>

## 別表2 評価項目・評価基準

### 1 提出資料による事前審査（参加表明者が5者を超えた場合の事前審査） 企業の実績等

区分	評価の着目点		
	判断基準		
企業の実績等	イベント実施 業務の実績	イベント実施 業務の実績	過去5年間（平成21年4月～平成26年3月）におけるイベント等業務の実績について、総合的に評価する。 ・イベントの規模（契約規模）、イベントの実績件数等から総合的に評価する。
	広報宣伝 業務の実績	広報宣伝 業務の実績	上記の実績における広報宣伝について、その実績を総合的に評価する。 ・広報の実施地区、広報の実施媒体等から総合的に評価する。

## 2 企画提案書による本審査

### (1) 実施方針等 (配点合計 35 点)

区分	評価の着目点		配点 35 点	
	判断基準			
実施方針等	業務理解度	全体的な実施方針 ・内容	「お客様と地元住民の方々への感謝を表すとともに地元地域との連携を深める」という業務の目的、内容の理解度が高い場合に優位に評価する。	5 点
			「伊豆スカイライン及び道路公社への理解と関心を深める」という業務の目的、内容の理解度が高い場合に優位に評価する。	5 点
	実施体制	及び計画性	円滑な業務遂行が期待できる実施体制がとられており、かつ実施計画（行程）の妥当性が高い場合に優位に評価する。	10 点
		実施方針	効果の検証方法が明確であり、測定方法やその態勢が適切である場合に優位に評価する。	5 点
		対策方針	イベント等の実施にあたり、利用者や来場者の安全対策が十分に考慮されている場合に優位に評価する。	10 点

(2) 特定テーマに関する企画提案 (配点合計 65 点)

- ・ 特定テーマ 1 : 効果的な広報広聴の実施について、今後の伊豆スカイライン利用者の増加が期待できるような具体的な提案
- ・ 特定テーマ 2 : メインイベントについて、短時間の立寄り客でも楽しむことができ、地元参加が可能な内容で、かつ円滑で安全に実施するための具体的な提案
- ・ 特定テーマ 3 : 自由提案企画について、発想力豊かで魅力があり、かつ確実に実現可能で、伊豆スカイラインへの関心を高める効果が期待できる具体的な提案

区分	評価の着目点		配点 65 点	
	判断基準			
特定テーマに関する企画提案	特定テーマ 1	的確性	伊豆スカイライン利用者の増加を期待させる的確な提案であり、具体的かつ実現可能な広報広聴計画の提案について優位に評価する。	20 点
		実施効果	提案内容に説得力があり、提案を裏付ける分析等の提示があり、実施効果が高いと認められる場合に優位に評価する。	5 点
	特定テーマ 2	的確性	道路の休憩所でのイベント実施という特性を理解した的確な内容の提案であり、地元参加が可能で、円滑かつ安全に実施可能なイベント計画について優位に評価する。	15 点
		実施効果	提案内容に説得力があり、提案を裏付ける類似実績等の提示があり、実施効果が高いと認められる場合に優位に評価する。	5 点
	特定テーマ 3	的確性	斬新で魅力があり、伊豆スカイラインへの関心を高める効果を期待させる的確な内容の提案であり、具体的かつ実現可能な企画提案について優位に評価する。	15 点
		実施効果	提案内容に説得力があり、提案を裏付ける類似実績等の提示があり、実現性及び実施効果が高いと認められる場合に優位に評価する。	5 点